

令和元年 5月27日  
九州地方整備局

## 2019年度 都市景観大賞 『大賞』受賞 「大分駅南地区」

今般、全国各地からの応募の中から、都市景観大賞が選定され、九州から大分駅高架化、土地区画整理事業、街路事業を三位一体の事業として実施した「大分駅南地区」が、『大賞』を受賞することとなりましたので、お知らせします。

### ◎都市空間部門

地区名：大分駅南地区

所在地：大分県大分市

受賞者：大分市

大分いこいの道協議会

### 《都市景観大賞》

都市景観大賞（主催：「都市景観の日」実行委員会）は、良好な景観の形成に資する普及啓発活動の一環として、平成3年度より毎年度実施されている表彰制度です。

景観に関する優れた地区・活動に対し「大賞」、「優秀賞」等を授与し、更なる取組の契機としていただくとともに、良好な景観の形成が推進されることを目的に、全国に広く紹介しています。2019年度は2つの部門（【都市空間部門】、【景観まちづくり活動・教育部門】）を実施しました。

### 【問い合わせ先】

九州地方整備局 TEL 092-471-6331（代表）

建政部 計画管理課 課長 松本（内線6121）

建政部 計画管理課 課長補佐 緒方（内線6133）

## 大賞 国土交通大臣賞

## 大分駅南地区

所在地 大分県大分市  
 地区面積 約 49.6 ha  
 応募者 大分市、大分いこいの道協議会

## 地区概要

鉄道により駅北地区と分断されていた駅南地区(当地区)は、周辺部からのアクセス性が悪く、低未利用地が多く存在し、また踏切遮断による交通渋滞の発生など様々な課題を抱えており、駅北との一体的な発展が妨げられていた。このような課題解決のため、大分駅の高架化と併せて、「大分駅南土地区画整理事業」と関連する街路事業を三位一体の事業として実施した。この事業により、長年の懸案事項であった南北市街地の一体化の実現と、当市の玄関口にふさわしい規模の大きな公共空間の整備と併せて駅周辺街区の有効・高度利用や周辺部の都市型住宅地が整備され、周辺部からのアクセス性も向上し良好な都市景観の形成と都心居住環境の整備がなされた。また、ハード面の整備と併せて、まちなみづくりのガイドラインの策定や地区計画の決定、屋外広告物の制限を行うなど、民有空間の良好な景観形成を図るソフト面の施策も行っている。

シンボルロード「大分いこいの道」では、市民ボランティアで組織された「大分いこいの道協議会」が設立され、整備後の芝刈りや清掃活動等の維持管理や広場利用の啓発、賑わい創出のイベントの開催など地区の景観保全や賑わい創出に取組んでいる。



当地区は、大分市の中心市街地で大分駅(写真上)の南側に位置する。当地区の南側に位置する上野丘・都心の森(写真下)とJR大分駅を結ぶ大分駅上野丘線を「緑の景観軸」と位置づけし、多目的広場や緑地として整備を図った。



シンボルロード北側を市民 2700 名の参加による市民植樹祭。(平成 25 年 3 月)

## 審査講評

大分駅南地区は全国で展開された駅隣接の国鉄跡地開発の一つであり、連続立体交差事業を伴っている。その整備された駅南側に出てみる。なんとという空間であろうか。大分市の中心駅を出たところに広大な市民のための自由な空間が広がっている。お邪魔したのは 2 月の晴れの日。お昼頃は幼児を連れのお母さんやビジネスマン風の人、夕方になると高校生が思い思いの使い方をしている。都市景観とは目に見える都市の姿のことだと思うのであるが、この地区はそれ以前に、土地区画整理事業において本当に頑張っていて、幅 100 m の公共空間を捻出した。歩行者が寛げるような設計レベルの取り組みも見事であるが、この新しく創出された広大な空間は未来永劫残る。接する建物の形態コントロール、一体となって機能する複合的な公共施設の同時整備、市民による空間管理など、一通りすべきことも整っている。この空間づくりは長い時間の中で多くの人に関わった成果であると思うのだが、応募の中でその方達が見えない。この賞はそれら全ての人を表彰するものである。(高見)



大分駅から南側上野丘・都心の森方面を望む。JR大分駅と上野丘・都心の森(写真上)を結ぶ大分駅上野丘線を「緑の景観軸」と位置づけ、「大分いこいの道」として整備され、東側には、複合文化交流施設「ホルトホール大分」が建設されている。



「大分いこいの道協議会」による活動として毎年行われる「大分いこいの道誕生祭」。

# 2019年度都市景観大賞 受賞一覧

## ■都市空間部門■

大賞（国土交通大臣賞）

地区名	地区面積	応募者
大分駅南地区 (大分県大分市)	約49.6ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分市</li> <li>・大分いこいの道協議会</li> </ul>

優秀賞（「都市景観の日」実行委員会 会長賞）

地区名	地区面積	応募者
江古田三丁目地区 (江古田の杜プロジェクト) (東京都中野区)	約4.4ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江古田三丁目地区まちづくり協議会</li> <li>・独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部</li> <li>・医療法人財団健貢会総合東京病院</li> <li>・積水ハウス株式会社</li> </ul>
リビオ姫路大津のぞみ野地区 (兵庫県姫路市)	約8ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・のぞみ野団地管理組合法人</li> <li>・日鉄興和不動産株式会社</li> <li>・株式会社日鉄コミュニティ</li> <li>・株式会社スピナ</li> <li>・有限会社アーバンセクション</li> <li>・横浜市立大学国際総合科学部</li> </ul>

特別賞（「都市景観の日」実行委員会 会長賞）

地区名	地区面積	応募者
新百合山手都市景観形成地区 (神奈川県川崎市)	約37ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新百合山手街管理組合</li> <li>・新百合山手景観形成協議会</li> <li>・新百合山手公園管理運営協議会</li> <li>・川崎市</li> </ul>
山中湖村平野 ゆいの広場ひらり周辺地区 (山梨県南都留郡山中湖村)	約0.64ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山中湖村</li> <li>・富士急行株式会社</li> <li>・山中湖村デザイン戦略会議</li> <li>・東京大学景観研究会</li> <li>・株式会社イー・エー・ユー+株式会社文化財保存計画協会+株式会社アルメックVPI+</li> <li>・SUGAWARADAISUKE建築事務所株式会社+</li> <li>・株式会社馬場設計</li> <li>・平野旅館民宿組合</li> <li>・平野区会</li> <li>・一般社団法人山中湖観光協会</li> <li>・一般社団法人山中湖エコミュージアム推進事業団</li> </ul>

# 2019年度都市景観大賞 受賞一覧

## ■景観まちづくり活動・教育部門■

### 大賞（国土交通大臣賞）

活動名	活動エリア	応募者
もとくぐり 元久々利まちづくり委員会 “城守隊” 久々利城跡整備活動	岐阜県 可児市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元久々利まちづくり委員会</li> <li>・株式会社パロマ</li> <li>・可児市</li> </ul>

### 優秀賞（「都市景観の日」実行委員会 会長賞）

活動名	活動エリア	応募者
浦安景観まちづくり啓発事業	千葉県 浦安市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うらやす景観まちづくりフォーラム</li> <li>・浦安市</li> </ul>
じょうはなきやま 城端曳山祭の文化と景観を次世代に ～大都市圏との連携による 景観を生かした空き家再生～	富山県 南砺市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じょうはな庵</li> <li>・一般社団法人城端景観・文化保全機構</li> <li>・新潟大学工学部建築学プログラム松井研究室</li> </ul>
プレーパークこうりがおか （地域、UR、行政の連携による斜面林 活用）	大阪府 枚方市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレーパークこうりがおか実行委員会</li> <li>・独立行政法人都市再生機構西日本支社</li> <li>・特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター</li> </ul>

# 2019年度 都市景観大賞について

2019年度は、下記の通り「都市空間部門」と「景観まちづくり活動・教育部門」について募集しました。

## I 都市空間部門について

### 1. 表彰目的

都市景観大賞「都市空間部門」は、良好な都市景観を生み出す優れた事例を選定し、その実現に貢献した関係者を顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

### 2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞）…………… 1地区
- ② 優秀賞 ……………… 数地区
- ③ 特別賞 ……………… 内容に応じ、適宜選定

### 3. 対象地区の要件

本賞は、街路・公園や公開空地等の公共的空間とその周りの宅地・建物等が一体となって良質で優れた都市景観が形成され、それを市民が十分に活用することによって、地域の活性化が図られている地区を対象とします。単独の公共施設、建築物、構造物は対象になりません。

### 4. 応募者の資格

良質で優れた都市景観の実現に深く寄与した地方公共団体、まちづくり組織、市民団体、民間企業・コンサルタント、独立行政法人、公社等とします。

※多くの関係者による共同応募が望ましいですが、単独でも応募者になれます。

※応募者に地方公共団体が含まれない場合には、地方公共団体の確認を得たうえで応募してください。

### 5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察、ヒアリング）した上で、表彰地区を選定します。

### 6. 審査委員

委員長	陣内 秀信	法政大学特任教授、中央区立郷土天文館館長
委員	池邊このみ	千葉大学教授
	卯月 盛夫	早稲田大学教授
	岸井 隆幸	計量計画研究所代表理事、日本大学特任教授
	佐々木 葉	早稲田大学教授
	高見 公雄	法政大学教授
	田中 一雄	(株)GK デザイン機構代表取締役
	富田 泰行	トミタ・ライティングデザイン・オフィス代表取締役
	国土交通省	都市局公園緑地・景観課長
	国土交通省	都市局市街地整備課長
	国土交通省	住宅局市街地建築課長

(順不同、敬称略、2019年3月時点)

## II 景観まちづくり活動・教育部門について

### 1. 表彰目的

都市景観大賞「景観まちづくり活動・教育部門」は、地域に関わる人々が景観に関心を持ち、自らの問題として捉え、その解決へ向けて活動できるよう意識啓発、知識の普及、景観法や景観に関する制度等（以下「景観制度」という。）を活用した取組等による活動を選定・顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

### 2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞）…………… 1活動
- ② 優秀賞 ……………… 数活動
- ③ 特別賞 ……………… 内容に応じ、適宜選定

### 3. 応募対象

景観まちづくり教育の実施や、街歩きや景観に関するセミナーの開催、景観制度を活用した取組など景観まちづくり活動の実施による良好な景観形成等のための活動を地域に根差して行っており、それらが地域の人々の景観への意識・関心の高揚等につながっている優れた活動を対象とします。

### 4. 応募者の資格

景観まちづくり活動や景観まちづくり教育による意識啓発、知識の普及、景観制度を活用した取組などを行っている、学校、まちづくり組織、市民団体、地方公共団体などで、かつ、地域に根差した活動を3年以上継続して実施している団体とします。

### 5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察、ヒアリング）した上で、表彰活動を選定します。

### 6. 審査委員

委員長	小澤紀美子	東京学芸大学名誉教授
委員	卯月 盛夫	早稲田大学教授
	楚良 浄	世田谷区玉川小学校指導教諭
	福井 恒明	法政大学教授
	国土交通省	都市局公園緑地・景観課長

(順不同、敬称略、2019年3月現在)

■主催：「都市景観の日」実行委員会 \*下線は協賛団体も兼ねています

(公財)都市づくりパブリックデザインセンター、(公財)都市計画協会、(一社)日本公園緑地協会、(独)都市再生機構、

(一財)民間都市開発推進機構、(公社)日本都市計画学会、(一財)都市みらい推進機構、(公社)街づくり区画整理協会、

(一社)日本屋外広告業団体連合会、全国景観会議、都市景観形成推進協議会、歴史的景観都市協議会、全国街路事業促進協議会

■後援：国土交通省

■協賛団体：

(一財)都市文化振興財団、(一財)計量計画研究所、(公財)区画整理促進機構、(公社)日本交通計画協会、(一社)再開発コーディネーター協会、

(一社)日本造園建設業協会、(一財)公園財団、(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会、(公社)日本下水道協会、

(公財)自転車駐車場整備センター、(公社)立体駐車場工業会、全国土地区画整理事業推進協議会、都市再開発促進協議会

■事務局：(公財)都市づくりパブリックデザインセンター

〒112-0013 東京都文京区音羽2丁目2番2号 アベニュー音羽2階 TEL 03-6912-0799 URL <http://www.udc.or.jp>

令和元年5月27日  
都市局公園緑地・景観課  
住宅局市街地建築課

## 2019年度「都市景観大賞」各賞の選定

～良好な景観に資する地区・活動について、特に優れたものを表彰～

都市景観大賞（主催：「都市景観の日」実行委員会）は、良好な景観の形成に資する普及啓発活動の一環として、平成3年度より毎年度実施されている表彰制度です。景観に関する優れた地区・活動に対し、「大賞」「優秀賞」等を授与し、更なる取組の契機としていただくとともに、良好な景観の形成が推進されることを目的に、全国に広く紹介しております。

今般、「都市景観の日」実行委員会に設置した審査委員会において応募内容を審査し、各部門において大賞（国土交通大臣賞）など各賞が選定されました。（詳細は別添参照）

大賞については、6月14日（金）開催の「まちづくりと景観を考える全国大会」において、表彰式及び受賞団体による活動発表を行います。

### 1. 大賞（国土交通大臣賞）

部門	受賞地区名／受賞活動名	所在地／活動範囲
都市空間部門	大分駅南地区	大分県大分市
景観まちづくり活動・教育部門	元久々利まちづくり委員会“城守隊” 久々利城跡整備活動	岐阜県可児市

### 2. 表彰式（まちづくりと景観を考える全国大会）

日時：令和元年6月14日（金）13:30～16:00（開場12:30）

場所：東京都文京区 住宅金融支援機構本店内 「すまい・るホール」

※ 詳細は、別紙参照

【問い合わせ先】 国土交通省 代表：03-5253-8111  
都市局公園緑地・景観課 広田、山崎（内線32982、32985）  
電話：03-5253-8954（直通）、FAX：03-5253-1593  
住宅局市街地建築課 松野、牧田（内線39602、39654）  
電話：03-5253-8515（直通）、FAX：03-5253-1631